

平成24年3月分 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成24年3月分の販売電力量は、6億6千8百万kWh時、前年比103.3%（うるう年の影響を補正すると101.9%）となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、東日本大震災以降継続している節電の影響があったものの、3月分の検針期間に含まれる2月の厳冬による暖房需要増の影響が大きく、前年比110.3%（うるう補正後106.6%）となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、3月の気温が前年に比べ高めに推移したことによる暖房需要の減や節電の影響などから、前年比97.7%となった。

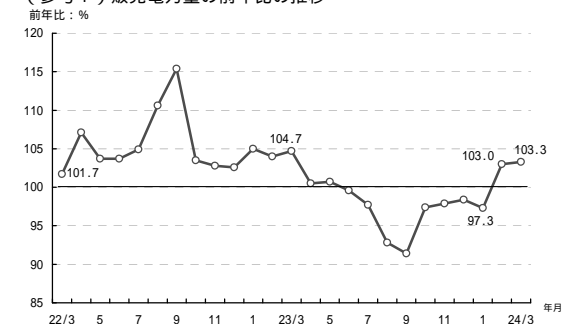
産業用の「大口電力」は、鉄鋼、機械などが前年を上回ったものの、合計では横ばいの前年比100.0%となった。

需要実績

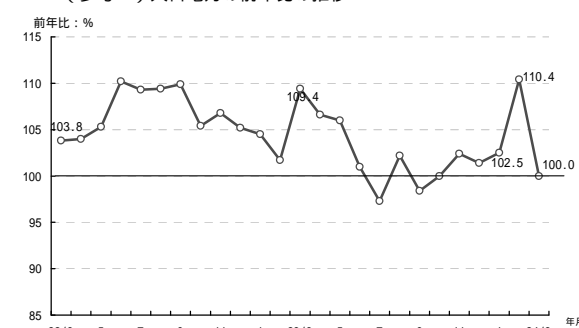
		(百万kWh時)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	245	[106.6]110.3%
	電 力	39	[105.6]109.3%
	計	284	[106.5]110.2%
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	144	97.7%
	産業用電力	240	99.5%
	うち大口電力	(193)	100.0%
	計	384	98.8%
販売電力量 計		668	[101.9]103.3%

注：〔 〕内はうるう年の影響を補正した前年比
(本年3月分の検針日数から1日分を除いた値と昨年3月分の電力量を比較し算出)

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

	24/2月				24/3月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実績	3.7	4.3	6.2	4.7	9.2	7.7	9.9
平年差	1.6	1.8	0.2	1.2	1.7	1.3	0.3	0.0
前年差	2.7	0.3	3.2	1.9	2.8	1.1	1.4	1.0

()内は、構成比

平成23年度 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成23年度の販売電力量は、75億6千2百万ワット時、前年比98.1%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、前年の猛暑による需要増の反動に加え、東日本大震災以降継続している節電の影響などから、前年比96.3%となった。

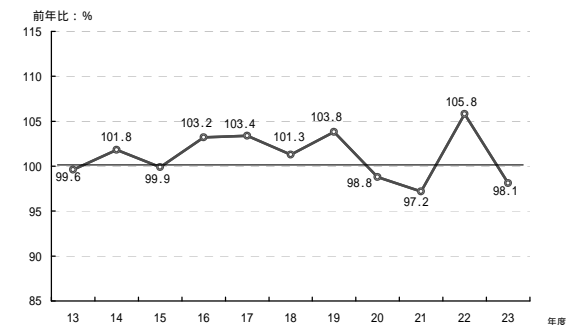
事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温や節電の影響などから、前年比96.2%となった。

産業用の「大口電力」は、石油・石炭・紙・パルプ、化学などが前年を上回ったことから、前年比102.2%となった。

需要実績

		(百万ワット時)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	2,469	96.3%
	電 力	428	94.1%
	計	2,897	96.0%
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	1,793	96.2%
	産業用電力	2,872	101.7%
	うち大口電力	(2,269)	(102.2%)
	計	4,665	99.5%
販売電力量 計		7,562	98.1%

(参考1) 販売電力量の前年比の推移

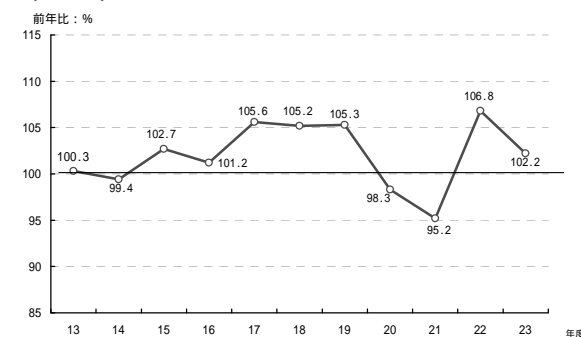


大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		23年度	22年度	21年度
食料品	220 (9.7%)	99.4%	101.3%	96.8%
紙・パルプ	180 (7.9%)	104.1%	101.2%	96.1%
化学	346 (15.2%)	102.6%	104.3%	100.6%
石油・石炭	416 (18.3%)	106.7%	111.0%	89.6%
鉄鋼	144 (6.4%)	98.1%	88.7%	79.3%
機械	348 (15.4%)	99.6%	112.7%	99.7%
その他	615 (27.1%)	102.0%	111.8%	98.5%
合 計	2,269 (100%)	102.2%	106.8%	95.2%

()内は、構成比

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

	夏 季			冬 季		
	7月	8月	9月	1月	2月	3月
実 績	27.3	28.6	25.1	5.2	4.7	8.9
平年差	0.3	0.5	0.8	0.3	1.2	0.0
前年差	0.5	1.8	1.6	1.1	1.9	1.0